

おっどくだね!

2022年(令和4年)1月4日

発行:中部地域振興課

〒720-0812 福山市霞町一丁目10番1号

TEL084(932)7265 Fax084(928)8609

tyuubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

ちゅーぶ



ハートフルステージ2021

人権・社会教育活動事業

=パネルディスカッション=

「今、子どもたちは・・・」

～子どもたちの心が見えていますか～

<パネラー>

■教育現場より

福山市立誠之中学校 校長 瀬元 稔彦さん

福山市立新涯小学校 校長 池田 明子さん

■地域現場より

新涯学区まちづくり推進委員会

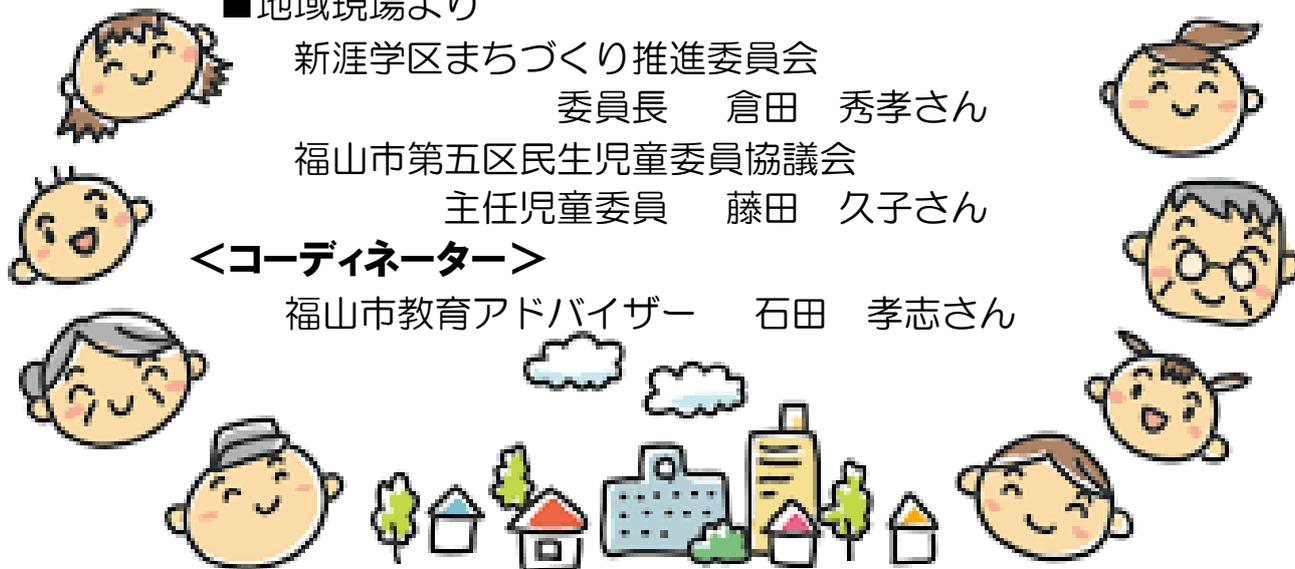
委員長 倉田 秀孝さん

福山市第五区民生児童委員協議会

主任児童委員 藤田 久子さん

<コーディネーター>

福山市教育アドバイザー 石田 孝志さん



1月22日(土)

14:00~15:30

福山市立新涯小学校 体育館

■定員 100人(先着) ■入場無料 ■手話・要約筆記あります。

■駐車場は、新涯小学校グラウンドをご利用ください。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクを着用してご参加ください。

当日、受付で検温・消毒をお願いします。座席は間隔をあけてご用意します。

※「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止のため、やむを得ず中止する場合があります。その際には、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

主催 福山市中部地域振興課

電話 084-932-7265

共催 新涯学区人権啓発推進協議会

新涯公民館

電話 084-953-5634

報告 ふくやま♡まちづくり大学 公開講座（実践交流会）を開催しました

12月11日（土）まなびの館ローズコム大会議室において、「ふくやま♡まちづくり大学」を開催しました。持続可能なまちづくりの実現に向けて、「まちづくり計画策定後の取組から考える」～組織の見直しと事業評価の取組～をテーマに、2学区の事例紹介とグループワークを行いました。

事例紹介では、西学区・新涯学区まちづくり推進委員会から組織（部会制）と事業の進め方などの取組を紹介していただきました。

グループワークでは、取組事例を参考に、「情報共有」「事業のふりかえり」「まちづくり推進委員会の組織」について意見交流を行いました。課題としては、「役員のなり手不足」「事業の固定化」などの意見が出されるなか、「課題解決のために事例紹介にあったような取組を参考にしたいと思う」との意見や、「情報共有・発信についても、紙ベースだけでなく、HPや公式LINEなどデジタル技術も取り入れていきたい」など、数多くの意見が出され、実り多い一日となりました。

※2学区の取組事例はDVDに収録しています。各学区へ貸出を行う予定です。



報告 ハートフルステージ2021（西学区）を開催しました

12月18日（土）「あたたかな まなざしで ～子どもたちに寄り添って～」というテーマで元西小学校校長、元西幼稚園園長の荒木一夫さんに講演していただきました。

保護者の運動により、1966年(昭和41年)に西小学校に広島県初の難聴学級が開設されたことから始まり、子どもたちが安心して学校に通えるようになると、城北中学校、西幼稚園にも難聴学級が開設されたこと。難聴学級が開設され55年、周囲の環境も、2013年(平成25年)「軽度・中度難聴児の補助制度」ができたり、2017年(平成29年)「福山市ところをつなぐ手話言語条例」ができ、公民館等でも「筆談で対応します」という表示をしていることなど変わってきているが、保護者の「将来、ひとり立ちできるように育てたい」という熱い思いは変わらない。聞こえづらいことで日常の中でいろんな場面で困っていることがあるということも具体的に紹介され、そのことに思いをはせることの大切さを感じました。

発達障がいについて、自閉症スペクトラム障がい、学習障がい、注意欠如・多動性障がい、それぞれの特性を知ること。その子その子をしっかり見て、強みや弱みを知り、発達を応援するということが大切ということをお話されました。「困った行動」をとるといってではなく、本人は「実は困っている」からそういう行動になるのだということ。そのことに寄り添い、一人も取り残さない「理解」「共感」「寛容」の心が大切。さまざまな状態の子どもたちが共に生きていくことで、心豊かな子どもたちが育っていることと支える学区の人たちがいること。

そして、これからもしっかりと心を通わせ合える地域に！と締めくくられました。

参加者のみなさんからも、講演を聴き「お互いさま」の気持ちで人と向き合うことがより豊かな人生に、よりよい未来につながると思ったなどの感想をたくさんいただきました。

